



令和5年6月

「多数派 少数派」

「あなたは多数派ですか？少数派ですか？」
何に対して？という問いが無いので、答えようがない質問ですね。この場合の、私の答えはこうなります。

「どちらでもありますし、どちらでもありません」
なんだか禅問答の様になってしまいました。

例えば、性別で言えば男性の人数が多いので、私は多数派になります。言語的には日本語を話す私は少数派です。という様に、様々な状況や場面において変化をして行きますし、そもそも多数派・少数派と分ける事自体が言葉遊びの様なものですね。

それでも、人の心理として「多数派の方が正解なのでは」と考えるが故に、自分は多数派でありたいと願います。その為に、時に無理をしてでも多数派に身を置こうとしてしまいます。でも、実は少数派も「1人」という訳ではないんですよ。必ず、同じ立場の仲間がいて、寄り添ってくれる人たちがいます。少数派という言葉だけだと寂しく感じてしまいますが、極端な話「49対51」なのかもしれません。私はいつも、隣や後ろを振り返ると、仲間がたくさんいると信じています。

さて、この文章を書いている時点（6/14）では「LGBT理解増進法」が衆議院を通過して参議院に送られました。

法案の中で不思議な日本語を見つけたのでモヤモヤしています。

「不当な差別はあってはならない」とありますが、差別に正当も不当も無い様な気がします
が…？

私自身は、何か主義主張がある訳では無いので、みんなが幸せに過ごせる事が出来れば良いと考えますし、誰かと誰かが愛し合う事で、他の誰かに実害が無ければ良いのでは？と考えます。なので、例えば私の身近な人が差別をされて傷つく事は凄く嫌だなといつも思うので、その人が正当であろうと考えていても「差別」は嫌です。

私が、子どもと接する上で大切にしている事の一つ。

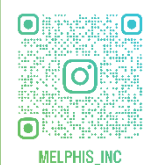
「社会のルール（法律）を破る事・人を傷つける事・自分を傷つける事」

この3つはどんな理由があろうとも「ダメ！」と子ども達に伝えます。（逆に言えばそれ以外の事は「それでも良いよ」という立ち位置で始めます）

人の心の中までは縛る事は出来ないので、考える事・思う事は自由だけど、実行する事は絶対ダメ！

シンプルな事ですが、その子に伝わる様にして行く難しさをいつも感じています。

児童通所課 嵯峨憲司

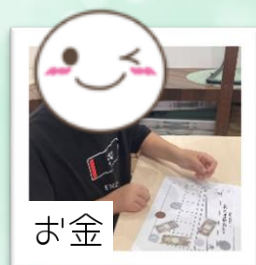


5月活動報告



1部 お試しプログラム

曜日別プログラムを行うに向けて、得意なこと、伸ばせそうなところを発見するきっかけをつけるため、週替わりで作業やお金、生活やみだしなみのお試しプログラムを行いました！



お金



身だしなみ



作業



生活（時間）



生活（お洗濯）

1か月間たくさんのプログラムを行いました、みなさんとっても頑張っていました🌟
6月からは曜日別プログラムを行っていきます😊

2部 デコレーション課の活動

MJの入り口や窓に飾りつけを行うため、デコレーション課のお仕事が始まりました！

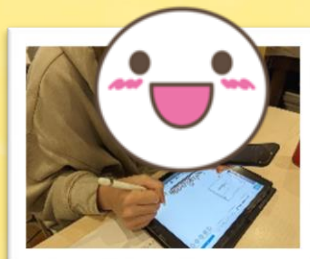
＼こうやって折るんだよ～＼



折り紙も教え合いをしながら作成を頑張っています！



かわいいカエルができました



レイアウトも考えています

どんなものにしようかな…

6月といえば…をテーマに考え、2部のみんなで協力して作成しています。
どんな作品ができあがるか、お楽しみに🌟

お知らせ

受給者証について

最新の受給者証（誕生日月に更新）がご自宅に届きましたら、MJへご提出ください。住所・氏名変更、収入等に変更がある場合も、更新月ではないタイミングで再送付されます。その際も、速やかにご提出いただきますようご協力をお願いいたします。

当日・事前キャンセルについて

キャンセルのご連絡をいただく際、差し支えがなければ、お休みの理由を教えてください。ただけると大変助かります。お手数をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。